

令和2年度 白神山地ビジターセンターの管理運営状況

県所管課	環境生活部自然保護課
指定管理者	青森県森林組合連合会 代表理事会長 本間 家大
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
自然体験事業	・自然観察会の実施
文化継承事業	・ネイチャースクール、ネイチャークラフト、特別展の実施
情報発信・交流事業	・センターだよりの発行、ホームページ等による情報提供 ・イベント等を活用したビジターセンターのPR
施設案内資料等の作成	・施設案内リーフレット、白神山地ガイドブック、白神山地ガイドブック（児童用教材）、白神山地ビジターセンターポスターの作成

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
入館者数	H29	70,000	55,564	79.4%	112.8%
	H30	60,000	50,623	84.4%	91.1%
	R1	60,000	47,355	78.9%	93.5%
	R2	60,000	21,468	35.6%	45.3%
映像体験ホール入館者数	H29	14,480	10,842	74.9%	99.0%
	H30	15,495	9,204	59.4%	84.9%
	R1	15,495	9,608	62.0%	104.4%
	R2	15,495	3,781	24.4%	39.4%

【増減理由】

- 入館者数は、利用者の増加に向けた取組（PR強化、自主事業の工夫）を実施し集客に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響から2万1千人に減少した。
- 上記に伴い、映像体験ホール入館者数は、前年度の実績と比較し39.4%となった。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	5	4	○事業計画書に掲げた内容を適正かつ業務水準以上に実施しており、また、職員研修等サービスの維持・向上に向けた取組を適切に行っている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	5	4	○入館者増に繋がる効果的な自主事業を積極的に開催するなど、利用促進に向けた取組が適切に実施されている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	5	4	○施設の維持管理が適正に行われており、良好な環境（景観、安全等）が保たれている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	4	○マニュアルの整備や事故発生時の対応体制の構築が図られているほか、コロナ感染症対策では、県と連携し迅速に対応した。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	○観覧料収入は目標に届いていないが、経費節減に努めるなど、指定管理料が適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	3	3	○成果目標を達成していないが、誘客に向けた特別イベントを実施するなど、目標達成に向けた努力をしている。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	5	4	○個人情報保護に対する体制が構築されており、特段の問題は発生していない。
総合評価	4	4	○業務水準及び事業計画書に掲げる内容が適正に実施されており、平均点 3.71 点（合計 26 点/7 項目）のため総合評価「4」（参考 3.5<平均点≤4.5:4（優））

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている。
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている。
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている。
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。